

アグリジャンプ

7

2026 July

no.340

② 農 Like! 農 Life!

③ HOT NEWS! 梨産地・園地見学会 2026 in 宇都宮

④ 特集「営農振興・担い手育成積立金」支援事業

⑥ JA news & Topics ⑩ 管内インフォメーション ⑪ 営農情報

⑫ 女性組織 Report ⑬ レシピ/直売所情報

⑭ 健康百科/資産管理講座 ⑮ 事業所だより



Instagram



公式HP



JAうつのみやイメージキャラクター
ジャンプくん



耕そう、大地と地域の未来。

農 Like! 農 Life!

熱意ある農業者を紹介

学びと継承で未来を拓く 持続可能な農業を目指して



おお き やす のり
大木 安紀さん(46歳)

上河内支所管内 経営内容 水稻、麦、大豆

- Q 就農したのはいつですか。就農したきっかけなどを教えてください。
- A 2026年1月に本格的に就農しました。以前は県外で会社員として働いていましたが、実家が農業を営んでいたこともあり、いつかは農業に携わりたいという思いを持っていました。会社員時代は休日などに農作業を手伝っていましたが、子どもの成長を機に地元へ戻り、経営継承も見据えて就農を決意しました。現在は父とともに約27ヘクタールで水稻、麦、大豆を栽培しています。
- Q 栽培管理で大切にしている考え方を教えてください。
- A 経験や勘を知見として整理し、栽培管理に生かすべく努力しています。就農前には「とちぎ農業未来塾」で1年間学び、施肥設計や栽培技術などの基礎を身につけました。就農後も農業大学の講義を聴講するなど、継続して学びを深めています。また、父から現場で培ってきた経験や技術を学ぶ機会も多く、分からないことをすぐ相談できる環境は大きな強みです。学びと現場での経験を重ねながら、より安定した栽培に取り組んでいます。
- Q 省力化や効率化に向けた取り組みを教えてください。
- A 鉄コーティング直播を導入し、省力化に取り組んでいます。育苗作業が不要になるため、作業負担の軽減につながっています。また、営農支援システム「アグリノート」を活用して作業記録を管理しています。記録の蓄積は改善点の把握や情報共有にも役立っています。さらに、自動操舵システムやドローンも活用しながら、効率的な作業体系づくりを進めています。
- Q 農業に対する考え方を教えてください。
- A 農業も他の仕事と同じように、知識や技術を次の世代へ引き継いでいくことが重要だと考えています。父から受け継いだ技術や経験の価値を日々実感しています。また、経験を自分だけにとどめず、記録として残し共有できる形にしていくことも必要だと感じています。学びと経験を積み重ねながら、次の世代につながる農業を目指したいです。
- Q 今後の目標を教えてください。
- A 目標は「持続可能な農業」の実現です。効率化や収益性の向上に取り組みながら、将来的には法人化や雇用、新たな品目の導入なども視野に入れています。農業が「親がやっているから継ぐ仕事」ではなく、一つの職業として選ばれる産業になってほしいという思いがあります。魅力ある農業経営を実践し、農業の魅力を次の世代へつないでいきたいと考えています。

HOT NEWS!



生産者の説明に耳を傾ける参加者ら



見学前の講習の様子



経営概要などの説明を受ける参加者ら

梨産地維持へ 担い手確保へ初の見学会

梨産地・園地見学会2026
in宇都宮



J A梨専門部は6月6日、担い手確保による産地維持を目的に、J A東部選果場で「梨産地・園地見学会2026 in 宇都宮」を初開催しました。新たに梨栽培への参入や新規就農を希望する市内の20〜50代の10人が参加し、産地の現状や就農環境への理解を深めました。

同見学会は、高齢化や担い手不足が進む中、持続的な産地形成と円滑な園地継承につながる取り組みとして実施したものです。専門部の生産者数は21年の100人超から現在84人に減少しています。一方、栽培面積の減少は約162ヘクタールから約150ヘクタールにとどまり、園地集積が進んで1戸当たりの経営規模は拡大しています。

見学前の講習では、J A職員が専門部の概要

や高品質な梨の安定出荷に向けた取り組みを説明。複数品種を組み合わせることで出荷期間を延ばせることや、作業時期の分散が可能なことなどを紹介しました。

参加者は上籠谷町の山口果樹園を訪れ、経営概要や現在行っている作業などについて説明を受けた後、園地を見学しました。園主の山口幸夫代表は、「関係機関に相談しながら就農を目指してほしい」と呼びかけました。参加者からは「就農のイメージが具体化した」などの声が聞かれました。専門部は今後も見学会などを通じ、担い手確保につなげる考えです。



園地で育つ梨の実

持続可能な農業のために JAがバックアップします



担い手不足や生産コストの上昇など、農業を取り巻く環境や状況は厳しさを増す中で、意欲を持って農業に挑戦する若手農業者や新規就農者、新たな技術に取り組む農業者の姿も各地で見られます。

当JAでは、「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」の実現に向け、営農振興・担い手育成積立金を活用した支援事業を展開しています。意欲ある農業者や新規・親元就農者が、安心して持続的に農業へ取り組めるよう、現場に寄り添った支援を進めています。

【支援の成果（2025年度）】

●支援総額 約4,553万円
●支援対象者 58人

園芸施設導入支援事業・露地野菜生産振興支援事業（試算）

●支援活用者 41人
●作付面積 +5.66ha
●所得増加 約2億円

1人あたり
平均490万円増

⑤露地野菜生産振興支援事業

対 象 者：露地野菜生産者・営農集団組織など

支出要件：対象品目（タマネギ、ネギ、ブロッコリー、ニンジン）に対する計画的な規模拡大が可能な生産者・営農集団組織などに対し、新たな機械導入費用、生産経費（種苗・肥料・農薬費）の一部を助成。

※生産経費については、新規作付3年以内の生産者のみ。

支援内容：機械導入費の10分の2以内（上限@30万円）

生産経費（税抜）に係る面積拡大10aあたり上限5万円（1件あたり上限@30万円）

⑥共同乾燥調製施設導入支援事業

対 象 者：農業法人、集落営農組合、担い手

支出要件：水稻耕作面積を5年以内に50ha以上とすること。すでに50ha以上の耕作面積を有する場合は20%以上の面積拡大をすること。

農業再生協議会が示す主食用米作付参考値以内の作付を行うこと。

導入する施設規模が50ha以上の処理能力を有すること。

支援内容：共同乾燥施設（ミニライスセンター、ミニカントリーエレベーター）を導入、増改築した場合。（上限@100万円）

⑦可変施肥・散布機械導入支援事業

対 象 者：ザルビオと連携可能な可変施肥機能を有する機械導入により、生産拡大・所得増大を目指す組合員

支出要件：対象品目（水稻・麦類・大豆）

再生協議会が示す主食用米作付参考値以内の作付計画を行うこと。

耕作作付面積（水稻・麦類・大豆）のうち、ザルビオ利用面積を3年以内に8割以上とする計画であり、当JAとアカウント連携を結ぶこと。

支援内容：ザルビオと連携可能な可変施肥機能を有する農業機械導入費用の一部を支援。

田植え機は、本体価格の5分の1以内（上限@50万円）

ドローン、ブロードキャスター、グランドソーワなどは、本体価格の3分の1以内（上限@40万円）

制度詳細については、営農部各担当課もしくは最寄りの営農経済センターまでお問い合わせください。

支援事業を活用した皆さんにお聞きしました！



園芸施設導入支援事業

齋藤 玲紀さん 向輝さん（品目：アスパラガス）

規模拡大を考えていた中で支援事業を知り、活用しました。施設整備を進める良いきっかけとなり、大変助かりました。おかげで生産体制の充実につながり、今後の経営にも今まで以上に前向きに取り組むことができています。



梨生産力向上支援事業

川上 真輝さん 杏香さん（品目：梨）

新たに園地を作るにあたり、苗木代など初期費用の負担が課題でした。支援事業を活用したことで負担を軽減でき、ありがたかったです。安心して栽培をスタートすることができ、今後の栽培への励みになっています。

2026年度 支援事業のご案内

①親元独立経営支援事業

対象者：新たに経営を開始する農家後継者（認定新規就農者で、新規就農者育成総合対策事業を活用できない経営開始時49歳以下の方）

※やむを得ず認定新規就農者になれず同等と認められるものも含む。

支出要件：耕種品目、畜産、イチゴ、トマト、ニラ、アスパラガスと、その他営農経済センターが設定する重点品目などのJA出荷状況（収量・JA販売金額）に応じて支出。

支援内容：対象品目におけるJA販売金額・収量・反収を考慮し、段階的に設定（上限@100万円）

※申請は経営開始から5年以内で3回までとする。

②簡易パイプハウス支援事業

対象者：認定農業者・認定新規就農者を除く生産者

支出要件：園芸作物用パイプハウス5a未満（水稻育苗ハウスは不可）、新規または増反のみ（建て替えは不可）

支援内容：該当品目におけるJA出荷割合を考慮し、事業費の10分の3以内（上限@18万円）

③園芸施設導入支援事業

対象者：当JAの組合員またはその家族

支出要件：主要品目（イチゴ、トマト、ニラ、アスパラガス）または営農経済センターの重点品目の生産施設の新規導入・増反および生産施設の第三者承継によるリフォーム費用。

支援内容：対象品目におけるJA出荷割合・反収を考慮し、事業費の10分の2以内（上限@50～200万円）

④梨生産力向上支援事業

対象者：当JA梨専門部員で対象品目の生産拡大により所得増大を目指す方

支出要件：対象品種（幸水・豊水・あきづき・新高・甘太・にっこり）選果場取り扱い品種のみ

支援内容：対象品種におけるJA出荷量（基準収量）を考慮し、10分の5以内（上限@40万円）

※各事業とも予算額に上限があります。支援金額が予算額を超過した場合は申請者間で案分となる場合があります。

※インボイス発行事業者以外の申請者への支援金は、JAが仕入税額控除をできない消費税相当金額を差し引いた金額でのお支払いとなります。

新ライスセンター稼働 二条大麦荷受け開始

JA



新設した入庫用トラックスケールで作業を行う職員

JAは5月20日、2月に完成した上三川町の「南部地区ライスセンター（共同乾燥調製施設）」で、初となる二条大麦の荷受けを開始しました。5月中旬以降の高温の影響により生育が進み、収穫は平年より3日ほど早まりました。

初日は生産者4人が計30トン进行搬入し、施設職員が水分量や品質を確認しながら、受け入れ作業を進めました。

同施設は、JAが運営する11カ所の共同乾燥調製施設の一つです。持続可能な地域農業の確立と快適な住環境との共存を目指し、国の2024年度強い農業づくり総合支援

交付金を活用して整備されました。24年12月に着工し、トラックスケールなどの設備を導入することで、荷受け時の待機時間の短縮や施設運営に携わる職員の負担軽減を図っています。さらに、高性能な選別機器を備え、高品質で安心・安全な米麦の安定供給につなげます。

施設の延べ床面積は1685.7平方メートルで、荷受け能力は麦類1500トン、生もみ2650トンです。本年度は大麦56件、小麦5件の利用予約があります。

JAの須藤政治米麦課長は「品質に十分注意しながら調製・検査を進め、高品質な麦の出荷に努めたい」と話しました。

准組合員が視察 農業支える取り組みに理解深める

JA



農業機械を見学する参加者

JAは6月9日、JAの子会社である（株）アグリうつのみやで、第4回准組合員モニターを開きました。

同社はJAの出資型農業生産法人で、「組合員の農地を守り、将来の担い手に橋渡しをする」ことを基本理念に、耕作放棄地の増加防止や農地を借り受けての生産・農作業受託などに取り組んでいます。

参加者は事業概要の説明を受けた後、農業機械の展示や地元生産者によるドローンの飛行実演を見学し、スマート農業技術の活用について学びました。また、今後の米価下落を懸念する生産者の声を直に聞き、生産現場が抱える課題

や農業経営の現状、省力化・効率化の重要性への理解を深めました。このほか、3種類の米の食べ比べも行い、品種ごとのおいしさの違いや栽培上の特徴を学びました。

参加者からは「頑張って作っても米価が下がることがあると知り、生産者の意欲への影響が心配」「田植え機の自動操舵や肥料散布量の自動調整など、農業技術の進歩に驚いた」といった感想が寄せられました。

タマネギ本格出荷開始 JA



タマネギを選別する選果員



出荷作業が進む選果場内

JAうつのみやは5月18日、JA東部選果場で今シーズンのタマネギの本格出荷を開始しました。当JAは県内10JAの中でタマネギ生産量第1位を誇り、今シーズンは約1600トンの出荷を見込んでいます。

出荷初日は約30トンが持ち込まれ、選果員が形や大きさ、傷みの有無などを確認しながら選別作業を行いました。選別されたタマネギは県内や東北方面の市場へ出荷されます。

2026年産は冬場の低温・乾燥の影響で肥大不足が懸念されたものの、その後の降雨により生育が回復。早生品種の出荷量は平年並みとなる見込みです。

駅利用者「国消国産」トマト試食でPR JA



「国消国産」のPR活動を行う佐藤俊伸組合長（右）ら

JAは5月18日、JR宇都宮駅ビル・パセオ「えきの市場」内JA農産物直売所で「国消国産」の啓発活動を実施し、カットトマトの試食を配布しました。あわせて、「みんなのよい食プロジェクト」キャラクターの笑味ちゃんがプリントされたウェットティッシュと、JA独自ブランド米「みやおとめ」も配り、駅利用者に地元農産物をPRしました。

この取り組みは2026年度「国消国産」JAグループ統一運動の一環で、国産・地元産農畜産物の消費拡大を目的としています。約120人分の試食は30分ほどで配布され、利用者からは「食べやすい」「そのままでもおいしい」などの声が聞かれました。

©2017 JA-KYOSAI

梨の高品質生産へ緑枝管理の要点確認 JA梨専門部



園地で緑枝管理の実技を行う参加者

JA梨専門部は5月下旬の2日間、宇都宮市内で4支部ごとに緑枝管理講習会を開きました。県河内農業振興事務所の担当者が生育状況や管理の要点を説明し、新梢管理については短果枝の維持・充実や薬剤の付着性向上、病虫害発生抑制につながると紹介。一方で、切り過ぎは樹勢低下を招くため、不要な枝のみを切除するよう指導しました。

病虫害防除では果樹カメムシ類の発生状況を説明し、6月下旬から7月に飛来数の増加が見込まれることから、適期防除を呼びかけました。

実技では新梢の整理方法や切除位置を確認し、管理技術の向上につなげました。

収量・品質向上へ技術共有 JA胡瓜専門部南河内支部



ハウス内で生育状況を確認し、現地検討する関係者ら

JA胡瓜専門部南河内支部は6月4日、現地検討会を実施。種苗メーカーや県下都賀農業振興事務所、JAの担当者が下野市内で雨よけキュウリを栽培する生産者7戸を巡回し、生産者と意見を交わしました。

当日は（株）埼玉原種育成会の担当者が中心となり、品種特性を踏まえて現在の課題や今後の栽培管理について説明し、生育状況を確認。病害虫の早期発見・防除の重要性に加え、展着剤の活用や農薬散布時の注意点、薬液調整の方法などを指導しました。また、遮光資材を活用した葉色の維持や、かん水管理による着果と草勢のバランス確保などの事例も共有しました。

収量向上へ栽培管理を学ぶ JA苺専門部



栽培管理のポイントを学ぶ参加者

JA苺専門部は6月8日、県JAビルでイチゴ栽培講習会を開きました。専門部員やJA職員、関係機関の担当者ら約100人が参加し、次年産の高品質・安定生産と収量向上を目指し、栽培管理の要点を学びました。

県河内農業振興事務所の担当者は、2026年産を振り返りながら、適期定植や株の充実、なり疲れの低減に向けた適切なかん水・追肥、芽数管理や草勢管理などのポイントを解説しました。また、病害虫防除や暑熱対策について説明し、発生しやすい病害虫の特徴を踏まえた薬剤の選択や散布時期の見極め、適期防除の徹底を呼びかけました。

中晩生種タマネギ規格統一 JA玉葱専門部



タマネギの出荷規格を確認する参加者

JA玉葱専門部は6月9日、JA東部選果場で目ぞろえ会と中間検討会を開きました。

JA全農とちぎの担当者が販売経過や今後の見通し、県河内農業振興事務所の担当者が生育経過を報告。その後、市場担当者が見本を用いてタマネギの形状や乾燥度合いなどを確認し、出荷規格を統一しました。

中間検討会では、JAの担当者が本年度の販売方針や出荷計画などを説明。市場や関係機関と連携して県産タマネギの販売強化と売り場確保を進めるとともに、情報共有を密にし、農業者の所得増大に向けた販売体制の強化と相場の立て直しに取り組む方針を確認しました。



販売コーナー



JAうつのみやフェアで 管内農産物をPR (5月10日)



「無限とまきゅう」
レシピはこちら▶

JAはメガセンタートライアル宇都宮店で「JAうつのみやフェア」を開催。管内産のトマトとキュウリを使用した当JA考案レシピ「無限とまきゅう」の試食宣伝を実施しました。

栃木県代表として出席した
皆さん

令和7年度 JA共済優績組合表彰式



優績JAとして各表彰を受賞 (5月14日)

JA共済連が東京都内で開催した「令和7年度JA共済優績組合表彰式」で、当JAは事業基盤優績表彰の中の2部門と新契約優績表彰の中の2部門を受賞しました。



調理する池田寿美子支部長(右)と会員

みどり会中央支部が 調理ボランティア (5月18日)

JA女性組織みどり会中央支部は、昭和こども食堂で調理ボランティアを行いました。

JA技術顧問の説明を聞く
参加者



直売所「JAグリーンかみかわち」 出荷生産者向けブドウ栽培講習会を開催 (5月11日)

JAは直売所「JAグリーンかみかわち」の出荷生産者を対象に、ブドウの栽培講習会を開催。参加者は芽かきや新梢管理、房づくりについて学びました。



出店ブース



「フェスタmy宇都宮」に出店 (5月17日)

JAは宇都宮城址公園で開かれた「フェスタmy宇都宮2026」に出店し、トマトやタマネギ、米を販売。来場者に地元農産物の魅力をPRしました。



4JA合同アスパラガス夏芽 目ぞろえ会・中間検討会を 開催 (6月2日)

JA全農とちぎは、県JAビルでJAうつのみやを含むJA全農とちぎ青果物広域集出荷センターを利用する4JAの生産者を対象にしたアスパラガスの目ぞろえ会と中間検討会を開きました。

目ぞろえをする参加者



組合員の皆さまからの地域の話や活動報告をお待ちしております。写真を添えてお送りください。
※誌面の都合上、掲載されない場合もありますのでご了承ください。詳しくは総合企画課組合員広報係まで。
※最新のイベント情報などは、JAうつのみや公式Instagramに掲載しております。ぜひご覧ください。

Instagram





管内インフォメーション

田植え体験で産地への理解深める (株) 崎陽軒



手植えに取り組む崎陽軒の社員ら

全農パールライス(株) 神奈川営業所とJA全農とちぎは5月25日、(株) 崎陽軒の社員10人を招き、JAうつのみや管内で田植え体験を行いました。同社の「シウマイ弁当」に栃木県産米「コシヒカリ」を使用していることから、産地への理解促進を目的に実施。参加者は手植えならではの難しさを体感しながらも、和やかな雰囲気の中で植え付けました。

体験後は、上河内営農経済センターで、JAの担当者が米作りの流れなどを説明。「生産者が丹精込めて育てたお米を届けたい。体験を通じて農家の思いを感じてほしい」と期待を寄せました。

同社の青田延隆弁当調理部部長は「私たちも消費者に向けて生産者の思いを伝えていきたい」と話しました。

産地訪問で田植え作業を見学 (株) 神戸物産



田植え作業を見学する石井課長(左)ら

全農パールライス(株) 栃木支店とJA全農とちぎは5月26日、(株) 神戸物産を招き、JAうつのみや管内のほ場を訪れ、田植え作業を見学しました。

同社は関東を中心に飲食店「プレミアムカルビ」を24店舗展開し、2023年12月から栃木県産米「あさひの夢」を使用しています。産地理解を深めるため、2年前の稲刈り体験を機に継続して産地訪問を行っています。

見学後、同社の石井真課長は同JAの担当者に栽培管理などを質問し、「多くの手間をかけて米が作られていることを学べた。生産者の工夫や苦勞を知り、改めて米作りの大変さを感じた」と話しました。

JICA研修受け入れ カントリーエレベーターを視察 JA



カントリーエレベーターのサイロ内を視察するインドネシア農業省職員ら

JAは5月28日、国際協力機構(JICA)が実施する「インドネシア国 食料安全保障のための農業計画戦略策定プロジェクト」による視察研修を受け入れました。

研修でJA豊郷地区カントリーエレベーターを視察。JAによる営農指導や機械化支援、肥料・資材供給などの生産支援のほか、集荷・貯蔵・販売・流通といった機能について説明しました。また、乾燥から貯蔵までを一体的に行う日本の仕組みや米流通におけるJAの役割、大規模施設整備における補助事業や交付金活用の事例についても紹介し、食料の安定供給への理解を深めました。

JAの担当者は「当JAの取り組みが、インドネシアの水稻生産や食料安全保障の強化に少しでも参考になれば」と話しました。

水稲

水管理

根の活力を維持するために、引き続き間断かん水が続けましょう。

ただし、茎数が多く葉色が濃い場合や水はけの悪いほ場では、やや強めの中干しを実施し、幼穂ができた間断かん水に切り替えます。出穂14～7日前が最も低温に弱いので、最低気温が17度以下の場合は、深水管理をして幼穂を保護します。また、高温の強い風が予想されるときは、浅水程度で構いませんので、田面が見えないよう管理しましょう。

穂肥

基肥一発肥料（ひとふりくん）を使用した場合は、原則として穂肥は行わないようにしましょう。

分肥体系では、穂首分化期頃（出

表1 穂肥管理例（コシヒカリ対象）

茎数	葉色	穂肥時期	幼穂長 (cm)	施用量 (kg/10a)
少 17本以下	淡 3.5以下	早め 出穂18日前	1	BBNK ～205
普通 18～20本	並 4.0前後	通常 出穂15日前	2	15
多 21本以上	濃 4.5以上	遅め 出穂10日前	7	

※葉色の数字は、カラスケール（葉色版）

図1 水稲の幼穂長

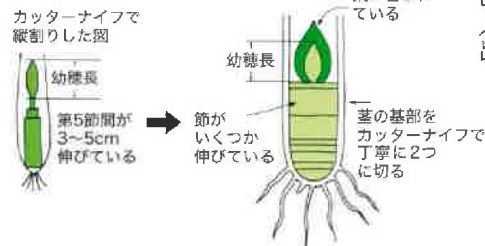


表2 コシヒカリ幼穂長と出穂前日数

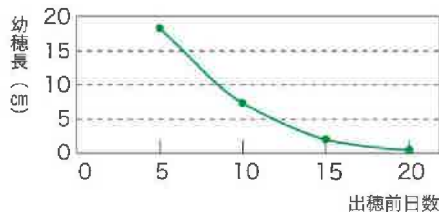


表3 カメムシ類防除剤

薬剤名	散布量/10a	使用時期	使用回数	RACコード
ビームエイトEXゾル	1000倍液を60～150ℓ	収穫7日前まで	3回以内	I: 4C F: 16.1
エクシードフロアブル	2000倍液を60～150ℓ	収穫7日前まで	3回以内	I: 4C
スミチオン乳剤	1000倍液を60～150ℓ	収穫21日前まで	2回以内	I: 1B
トレボンEW	1000倍液を60～150ℓ	収穫14日前まで	3回以内	I: 3A

表4 水稲現地検討会開催日程

	9:30～11:30	13:30～16:00
7/9(木)	南部営農センター管内	上三川営農センター管内
7/10(金)	北部営農センター管内	上河内営農センター管内

穂30日前頃）に茎数と葉色の値を調査し、表1を参考に穂肥の実施時期を判断しましょう。出穂期の予測は、一番長い茎を抜き取り、カッターナイフで縦割りにして調べます（図1・表2）。施用量は、BBNK・205の場合は10ℓ当たり15ℓ施用します。また、一番長い葉（12葉）の葉身長が44cm以上ある場合は倒伏が予想されますので、穂肥時期を遅らせるか、施肥量を控えましょう。

カメムシ類防除

「あさひの夢」については、出穂20～18日前（幼穂長3cm）をねらい、BBNK・205の場合10ℓ当たり10～15ℓ施用します。

カメムシは畦畔の出穂したイネ科雑草に引き寄せられ、稲の出穂に伴って稲穂に移動し加害します。稲の出穂3～2週間前と出穂期ごろの2回連続で、地域ぐるみで草刈りを行い

ましよう。また、水田内のノビエやホタルイなどの雑草も取り除いておき、イネ科雑草の穂を作らせず、カメムシを寄せ付けないようにしましょう。なお、地域内で極端に早くか遅い出穂は被害を受けやすいので、特別な注意が必要です。

新規需要米は収量によって助成額が変わりますので、主食用米と同様の肥培管理や病害虫防除を実施しましょう。

カメムシ類の防除は表3を参考に、行ってください。また、昨年度は県南を中心にイネカメムシの被害が多く確認されました。管内でも越冬虫が確認されています。イネカメムシの被害を受けると不稔を引き起こし、減収につながりますので、通常の出穂後7～10日の防除に加え、出穂直後の防除を検討しましょう。

現地検討会

本年度の水稲栽培に関わる肥培管理、病害虫防除対策、ザルビオフィールドマネージャの活用について、各営農経済センター管内ほ場にて現地検討会を開催します。日程は表4の通りです。詳しい内容および開催場所については、最寄りの営農経済センターにお問い合わせください。

大豆

中耕・培土

中耕は土壌への酸素供給と雑草抑制、培土は不定根の発生促進・倒伏防止・雑草抑制・排水性の改善など、品質・収量の向上を目的に行います。

図2 大豆の中耕・培土



1回目の中耕は播種後20日頃を目安に、子葉節が埋まるように行います。2回目の培土は、1回目の中耕の7～10日後に、初生葉節が埋まるように行います（図2）。なお、中耕時には畦間の大豆の根を傷めることから、遅くとも開花1週間前までに培土を終えるよう努めましょう。

女性組織活動を通じて、地域のつながりづくりを進めています。



女性組織 Activity Report

2026/04/28 (火)

みどり会 城山支部 農業体験



8人
参加

「プランターで作れる野菜の農業体験」を初開催。スマートフォンの情報や雑誌「家の光」の付録を参考に、和気あいあいと種まき・植え付けを行いました。



2026/05/15 (金)

みどり会 上河内支部 パッチワーク教室



5人
参加

皆さんのパッチワーク作品が少しずつ形になっていく様子がワクワクします。

2026/05/25 (月)

みどり会 清原支部 ヨガ教室



雑誌「家の光」の記事を活用し、ヨガ教室で「つまずき・転倒の予防」を行い、どん／のポーズを行いました。皆さん真剣に取り組んでいます。

18人
参加



2026/05/11 (月)

みどり会 横川支部 LRTに乗って「アークタウン宇都宮」



9人
参加

交通系ICカード「totra (トトラ)」を利用し、3月28日にオープンした「アークタウン宇都宮」を見学。その後、「うつのみやテラス」でランチやショッピングを楽しみ、若々しい気持ちになりました。



2026/05/16 (土)

みどり会 姿川支部 サツマイモの植え付け



8人
参加

サツマイモの苗2種類(紅あずま・紅はるか)計80本を植えました。秋の収穫が楽しみです。



2026/05/28 (木)

あじさい会 富屋支部 モルック大会



9人
参加

モルック大会を開催。渾身の一投が飛び交い、会場は大いに盛り上がりました。会員同士の交流も深まりました。

◆ 女性組織「みどり会」「あじさい会」「なの花会」新規会員募集中！
問い合わせは、企画管理部 総合企画課 TEL:028-688-0029 (平日 8:30~17:00) まで。 ◆

地産地消

地元のおいしさ
いただきます

レシピ



新タマネギとキュウリの梅肉和え

旬の新タマネギとキュウリを使用したさっぱりとした簡単レシピです。
暑い季節でも食べやすく、食卓にもう一品加えたいときにおすすめです。

材料

新タマネギ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
キュウリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1本
梅干し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
白だし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 大さじ2.5

アレンジ

- 豚しゃぶで巻いて、ボリュームのあるおかずに。
- 冷奴やそうめんのトッピングとしても相性抜群です。

作り方

- ①新タマネギはスライスし、軽く水にさらして辛味を抜く。
- ②キュウリは縦半分に切り、薄切りにする。
- ③梅干しは種を取り除き、包丁で軽くたたいてペースト状にする。
- ④ボウルにすべての材料を入れ、白だしを加えて全体をよく和えたら完成。

ポイント

- 包丁が面倒な場合は、スライサーを使用すると簡単。
- 市販のチューブタイプの梅肉でも代用OK。

直売所情報

JAグリーンインターパーク

第5回 市場祭り
夏のフルーツフェア



7/25(土)

宇都宮市場直送！目利きのプロがおすすめする旬の果実を、お買い得価格で販売します。商品が無くなり次第終了となりますので、お早めにきてください。スイカの解体ショーも実施します。詳しくは店舗にお問い合わせください。

JAグリーンかみかわち

おかげさまで13周年感謝セール

当日お買い上げ税込み 1,000円以上のお客さまに抽選で賞品をプレゼント！
詳しくは店舗にお問い合わせください。

※商品が無くなり次第終了とさせていただきます。
あらかじめご了承ください。

7/26(日)

JAうつのみや直売所

サマーセール



大人気の「なす漬けの素」をはじめ「らっきょう酢」など夏場に活躍するエコープマーク品を中心に、お買い得価格で販売します。

実施期間 7/11(土)～8月末

【対象店舗】JAグリーンインターパーク、JAグリーンかみかわち

8月の定休日変更のお知らせ

JAグリーンかみかわちでは、
8月の定休日が下記の通り変更となります。

- 8/4 (火) → 休業
- 8/11 (火・祝) → 営業

JAグリーン

かみかわち

生産者さん募集中！

詳しくは直売所担当者まで

TEL:028-674-2711

JA直売所のご案内 (7月)

店 舗	電 話	営業時間	定休日
「えきの市場」内JA農産物直売所	028-627-8438	10:00～20:00	なし
JAグリーンインターパーク	028-656-1212	8:30～17:00	なし
JAグリーンかみかわち	028-674-2711	9:00～17:00	第2火曜日(7/14)
上三川いきいきプラザ農産物直売所	0285-55-1515 上三川宮前総合センター3階(上三川)	9:00～13:00	第2火曜日(7/14)、いきいきプラザ閉館日(7/29～31)

知って納得!

資産管理講座



小森 竜介 法律事務所
弁護士

こもり りゅうすけ
小森 竜介

相続財産清算人の話

Q 私は土地を貸しており、賃借人はその土地の上に建物を建てて住んでいました。今回、その賃借人が亡くなり、賃借人の相続人全員が相続放棄をしてしまいました。このような場合、どのような手続きを行っていくことになるのでしょうか。

A 家庭裁判所に対して、相続財産清算人の選任申立てを行い、選任された相続財産清算人との間で土地の賃貸借契約の終了について交渉していくことになります。

亡くなった人に相続人がいない場合や相続人全員が相続放棄をした場合のことを、相続人不存在の場合といえます。

相続人不存在の場合、被相続人の相続財産が当然に国庫に帰属するわけではなく、清算手続を経たうえで、最終的に国庫に帰属することになります。

そして、相続財産の清算手続を行うのが、相続財産清算人の役割です。

亡くなった人の債権者や亡くなった人と法律関係を有していた人（「利害関係人」といいます）は、清算手続の中でのみ相続財産から支払いを受けたり、法律関係の処理をすることができます。

そのため、利害関係人は、法律関係を処理するために家庭裁判所に対して相続財産清算人選任の申立てを行う必要があります。選任された相続財産清算人との間で法律関係を処理していくことになります。

相続財産清算人の選任申立てに際しては、申立人である利害関係人において、裁判所に予納金を支払う必要があり、予納金の金額は相続財産の規模や状況等に鑑みて決定されることになります。

相続財産清算人は、選任されるとともに相続財産を調査・管理し、利害関係人との間で法律関係を処理していくことになります。

本件の場合、申立人たる利害関係人は、相続財産清算人との間で、賃貸借契約の終了、建物の取り壊し等の原状回復義務の履行、土地の明け渡し、未払い賃料の清算等の話し合いをしていくことになります。

相続財産が十分にある場合には、賃貸借契約の終了を確認するとともに、相続財産清算人の管理する相続財産の中から取り壊し費用や未払い賃料が支払われ、土地が返還されることになります。

しかし、相続財産が十分でない場合には、支払いを受けることができず、相続財産清算人との間で、賃貸借契約の終了を確認し、土地所有者が自らの費用で建物の取り壊し等を認めるというような合意をするか、原状回復義務の履行に代えて建物所有権を土地所有者に移転するというような合意をするといった処理が行われることになります。

法律税務相談日

7月21日(火)

無料ですが予約が必要です。

最寄りの支所へお申し込みください。相談時間は午後1時から先着受付順です。資産管理や土地有効活用などもお気軽にご相談ください。

けんこうひやっか

健康百科



上都賀総合病院
薬剤部

くす たまみ
楠 珠美

帯状疱疹について その1 (症状、合併症)

帯状疱疹とは？

帯状疱疹は水ぼうそう（以下、水痘）と同じ「水痘・帯状疱疹ウイルス」が原因で発症する病気です。過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏したウイルスが加齢や疲労、ストレスなどで免疫力が低下した時に活動を始めると、神経に沿って典型的には体の左右どちらか一方に、帯状に痛みを伴う水疱（みずぶくれ）が現れる病気です。

症状は？

多くの場合、皮膚にピリピリした痛みやかゆみ、しびれを感じます。その後、帯状の赤い発疹が現れ水疱になっていきます。徐々に痛みが強くなり、「焼けるような」「刺すような」痛みに変わる場合があります。水疱は10～15日ほどでかさぶたになり、約1カ月で正常の皮膚に戻ります。ただし症状には個人差があり、頭痛や発熱、倦怠感などの全身症状に至る場合もあります。症状に気づいたら早めに医療機関を受診してください。

合併症は？

皮膚の症状が治った後に痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」があります。ウイルスによって神経が損傷され、数カ月から数年続く激しい痛みです。痛みがひどく日常生活に支障をきたすこともあります。高齢（特に50歳以上）、帯状疱疹の急性期の症状が重かった人、急性期に抗ウイルス薬の治療開始が遅れた場合に出現しやすいとされています。痛みに合わせて専門的な治療を受けることが重要です。

(次号に続く)



落雷による家財の被害多発！

建物更生共済

My家財プラス

家財の保障

月々**2,052円**

(火災共済金額 500 万円)

から備えませんか？

火災・落雷 などのとき



最大**500万円**

損害の額を
全額保障します

火災共済金額は500万円です。

自然災害 などのとき



最大**500万円**

損害の額を
全額保障します

自然災害共済金額は500万円です。

地震 などのとき



最大**250万円**

損害割合に
応じて保障します

地震共済金額は250万円です。

- 保障期間/30年
- 住宅物件
- 火災共済金額/500万円
- 臨時費用支払割合30%
- 払込方法/月払
- 構造区分/木・防火造
- 共済価額/1,250万円
- 満期共済金額/17万円
- 口座振替

(令和8年4月1日時点)

※当初10年間の共済額金を表示しています。継続後(10年後・20年後)のご契約に適用される共済約款、共済掛金は継続のときにおける共済約款、共済掛金率となります。

※損害もどし金は、ご契約後7年経ちより事故および損害賠償に限り認められますが、その程度は、経済情勢によっては0になる場合もあります。

●この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書【契約概要・注意事項・賠償情報】」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

※各種共済金のお支払いには所定の条件があります。

●詳細についてのお問い合わせは、お近くの支所までご連絡ください。なお、ご連絡先は表裏紙をご覧ください。

【20090010139】

農作物や農業機械の盗難にご注意ください！

●不審者・不審車両を発見した場合

距離をとって、すみやかに110番通報を行いましょう。

●被害に遭わないための盗難防止対策

農作物の盗難防止対策のポイント

- ① ほ場に防護柵を設置する
- ② ほ場出入口を南京錠などで鍵をする
- ③ ほ場周囲に警報センサーを設置する
- ④ ほ場付近に防犯カメラを設置する

農業機械の盗難防止対策のポイント

- ① 農業機械の鍵は抜き取る
- ② 農業機械は納屋や倉庫に格納する
- ③ ハンドルロックなどを活用する
- ④ 格納庫などに防犯カメラやセンサーライトを設置する

できることから
始めましょう

※収入保険や農機具共済などの
加入も併せてご確認ください。

中東情勢による影響と対応について

◆生産資材の価格について

原料情勢により包装資材は袋類を中心に約20～30%以上の値上げ、ハウス資材はビニールやマルチ類で約30～40%以上の値上げとなりました。(値上げ幅は資材により異なります)

※価格は予告なく変更になる場合がございますのでご了承願います。

◆発注・入荷状況について

各メーカーは、過剰な発注による「受注停止」や前年度実績を基準とした「出荷制限」等を実施しており、納期に遅れが生じております。(状況は資材により異なります)

◆今後の対応とお願い

当JAは資材の確保を優先し、必要な時期に必要な量を安定的に供給できるよう取り組んでまいります。必要以上のご購入や使用する時期以外でのご注文等は、お控えいただきますようお願い申し上げます。

JA うつのみや経済課

米麦等共同乾燥調製施設 利用料金の改正について

施設利用料金について、以下の通り改正いたします。

種 類	改正後料金 (税込)	改正前料金 (税込)
米(生粳1kg)	26.4円	20.9円
米(乾粳1kg)	23.1円	17.6円
米(粗玄米1kg)	13.2円	7.7円
生麦(1kg)	26.4円	25.3円
乾麦(1kg)	14.3円	13.2円
大豆(1kg)	23.1円	23.1円

- 注1) 料金は、消費税10%表示です。
 注2) 米については、令和8年産より改正します。
 注3) 麦類については、令和9年産より改正します。
 注4) 大豆については、料金改正はありません。
 注5) 粗玄米は、北部ラック倉庫扱いです。

JAうつのみや就職説明会 (高卒・社会人)のご案内

対 象 者 高校生(2027年3月高校卒業予定者)
 社会人 ※年齢条件は募集要領をご確認ください。

日 時 **2026年8月6日(木)**
 ○受付開始 13:00
 ○全体説明 13:30~14:30
 ○個別相談会 14:40~15:30(予定)

場 所 JAうつのみや 本所3階 303会議室
 〒320-0031 宇都宮市戸祭元町3-10

申込方法 2026年8月5日(水)までに
 FAX、電話、メール、マイナビ2027(既卒者)
 により事前予約願います。
 ※電話でのお申し込みの場合は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

※採用情報や就職説明会の詳細は、当JAホームページの「採用情報」ページ、
 または「マイナビ2027JAグループ栃木」をご覧ください。

お問い合わせ先

JA うつのみや 企画管理部 人事課
 担当：上野
 TEL：028-625-3382
 FAX：028-627-3307
 mail：jinjika@jau.or.jp
 ※電話受付時間
 (月~金) 9:00~17:00



JA うつのみや
採用情報



マイナビ2027
JA グループ栃木

草刈り機の使用に 注意しましょう!

暑い日の草刈り作業は、不注意による事故が起
 きやすいものです。

例年の慣れた作業でも使用方法や環境を見直
 し、効果のある事故対策を講じましょう!!

- ☒ 小段の設置やスパイク靴着用で、傾斜面・法面で
足を滑らせないように注意しましょう!
- ☒ 防護服(フェースガード・安全靴)の着用や草刈
り機への飛散防止カバー取り付けの徹底で、回転
する刃の飛散から身を守りましょう!
- ☒ 草むらに潜む排水の穴などが無いか、周囲に人が
いないか、危険な環境の確認を徹底しましょう!

草刈り機使用の際の安全対策は他にもたくさん
 あります。本格的な草刈りシーズン前に、安全配
 慮に気を配りましょう!

詳しくは「農水省 農作業安全対策」で検索!

農作業中の 熱中症対策

2025年6月1日から労働安全衛生規則の改正により、
 労働者を雇用するすべての事業者に熱中症対策の「体制
 整備」「手順作成」「関係者への周知」が義務付けられま
 した。

対象となるのは、「WBGT(※)28度以上または気温
 が31度以上の環境下で、連続1時間以上または1日4時間
 を超えて実施」が見込まれる作業です。

熱中症により命を落とさないためにも以下の通り対策
 し、農作業に取り組みましょう。

■気温・湿度をいつも気にしましょう

暑いハウスの中は風通しを良くすることで、気温や
 湿度が高くなるのを防ぎましょう。
 高温時の作業は極力避けましょう。

■こまめな水分・塩分補給、休憩をとりましょう

のどの渴さを感じていなくてもこまめな水分・塩分
 補給をしたり、暑さを感じなくても日陰などを利用
 したり、こまめな休憩をとるよう心がけましょう。

※「WBGT」とは、熱中症予防を目的とした暑さ指数。
 気温・湿度・輻射(ふくしゃ)熱の3つを取り入れた温
 度の指標。詳しくは、環境省の熱中症予防情報サイ
 トをご覧ください。

〈JA 栃木中央会よりご案内〉

飼料用米、加工用米、麦、大豆、 そば等の生産者の皆さまへ

収量が地域基準に満たなかった場合、減収理由書の提出および審査が行われます。

減収要因を客観的に裏付ける根拠書類が必要となりますので、**写真で記録**していただきますようお願いいたします。



SUMMER GIFT

2026



お問い合わせはお近くの営農経済センター 経済課まで

お申し込み承り期間：2026年7月31日(金)まで

※お盆期間のため、8月10日(月)～16日(日)は着日指定不可。

種馬鈴しょ 予約申し込みのご案内

種馬鈴しょのご予約を受付しています。
お申し込みは、管轄の営農経済センター 経済課へ。

受付期間

2026年7月末まで

マイカーローンキャンペーン実施中 JAネットローン (三菱UFJニコス保証型)

今すぐ
金利を
チェック

2027年2月26日(金)まで



スマホからでもパソコンからでも
仮申込 OK!!



365日24時間
仮申込受付中!

JAネットローン 検索
<https://ja-netloan.jp/>



カメムシ類による農作物被害に注意



イネカメムシ防除は、これからの出穂期から乳熟期にかけて重要な時期となります。特に、上三川町・下野市では越冬カメムシが確認されています。昨年、被害のなかった地区でも油断せず出穂期と乳熟期の2回防除を実施しましょう。

また、果樹カメムシ類は5月以降フェロモントラップの誘殺数が多く、7月以降も果樹園への飛来増加が予想されます。被害低減のため園地の見回り強化と適期防除を徹底しましょう。

詳しい対策は、右側の2次元バーコードからご確認ください。

栃木県

「カメムシ防除作戦」



河内農業振興事務所

令和8年度

とちぎ地域資源活用価値創出実践セミナー受講者募集!

地域資源・農産物を活用した新たな農業ビジネスや、加工品・直売所商品の商品力向上を目指す方を対象にセミナーを開催します。

日時 2026年8月21日(金)

受講料 無料(交通費等自己負担)

会場 栃木県庁河内庁舎・ヒノエワイナリー

定員 20名程度

内容 講義・現地視察

申込締切 7月21日(火)

※サテライト会場でのWEB配信あり

主催：栃木県 企画・運営：とちぎ地域資源活用・地域連携サポートセンター

詳しくは
こちらから



まちがいがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



出題・イラスト：ゆきたけし

正解者の中から抽選で5名の方に千円分のクオカードをプレゼント！なお、当選者はクオカードの発送をもって発表に代えさせていただきます。

- ① まちがいがしの答え
- ② あなたの郵便番号・住所・氏名・電話番号
- ③ 本誌に関するご感想・ご意見をお聞かせください。

ホームページアドレス <https://www.jau.or.jp>
※皆さまから頂いた情報は、JAの事業および各種サービスの提供・案内・充実などの目的以外には利用いたしません。

切手

〒320-0031

宇都宮市戸祭元町3-10

JAうつのみや組合員広報係
おたより紹介行

まちがいがし プレゼント応募方法
間違っている部分の数字を5つ、ハガキがホームページ内クイズ応募フォームからお寄せください。その他、写真やイラスト、詩・短歌・俳句など、おたよりもお待ちしております。
締め切り：7月24日（金）必着
※ペンネーム希望の方は必ず書き添えてください。
※頂いた写真などはお返してできませんので、ご了承ください。

おたより紹介



6月号の表紙のタマネギがすくおいしそうでした。生産から出荷まで多くの方が関わっているの、感謝して食べたいと思います。
（上三川町 金子さん）

6月号の「農like 農like e!」を読み、おいしいタマネギをいただけるまでには、こんな苦労や手間があるのだと知りました。編集後記で紹介されていた「丸ごとレンジ蒸しタマネギ」も作ってみます。
（上三川町 K.Sさん）

毎回、頭の体操の一環として、夫婦でクロスワードを楽しんでいます。
（宇都宮市 恩田さん）

他にもたくさんのおたよりを頂いております。ありがとうございます。

※お寄せいただいたおたよりは、内容の意味などを変更しない範囲で校正させていただきます。あらかじめご了承ください。

6月のクロスワード 答え

こたえ「シンジャガ」

1 ア	5 マ	8 ヤ	14 リ		21 ジ
	6 ト		15 カ	18 シ	ツ
2 デ	ン	ジ	12 ハ	19 ゲ	シ
	7 ケ		9 ヨ	16 ミ	ユ
3 ア			13 リ	20 コ	ウ
4 ガ	ン	10 コ		17 ウ	タ
		11 ウ	シ	ガ	エ
リ					ル

編集後記

今年もアグリスクールが始まりました。大人向けコースの初回は「園芸教室」。事務局でも参加者の皆さんと同じようにプランターにキュウリを植え、成長を楽しみに見守っています。栽培の様子はインスタグラムで発信していますので、ぜひご覧ください！
（ひかり）





河内支所 **だより**

各支所の活動や地域の情報をお届けします！



西鬼怒川右岸の「桜つつみ園」

今回ご紹介するのは、鬼怒グリーンパーク白沢エリアの西側、西鬼怒川右岸に位置する「桜つつみ園」です。

桜つつみとは、洪水から人や住居などを守る河川の堤防に桜を植え、堤防の強化と良好な水辺空間の形成を目的として整備されたものです。

この桜つつみ園には、約1kmにわたり、シンボルとなる山桜1本と、1991年から1997年にかけて記念植樹されたソメイヨシノ・サトザクラ226本の計227本が植栽されています。

4月の開花時期には、堤防沿いに広がる開放感あふれる空間に見事な桜並木が続き、市街地の喧騒から離れてのんびりと桜を楽しむことができます。また、毎年開催される「かわち桜づつみの花見会」では、軽食の販売や各種イベントが行われ、多くの来場者でにぎわいます。

2010年3月には、宇都宮市の風景を再発見し、その魅力を伝え、守り育てることの大切さを市民と考えるため選定された「うつのみや百景」の一つに選ばれました。

地域の魅力を感じられるスポットとして、一度訪れてみてはいかがでしょうか。



西鬼怒川右岸の桜つつみ園（写真提供：宇都宮市）

JAバンク栃木

年金お受取り ご紹介特典

ご家族・ご友人・ご親戚も OK!
お知り合いの方をご紹介ください

期間限定 2026年3月2日(月) ▶ 2027年2月26日(金)

現金 5,000円

キャッシュバック!

対象者

その他

- JAうつのみやで5万円以上の取引※があるお客様で、期間中新たにJAうつのみやで年金振込をご指定いただける方（ご友人・ご家族・ご親戚等）をご紹介していただいたお客様。
- ※5万円以上の取引＝申込時点における普通貯金もしくは定期貯金の残高
- 国内在住の満18歳以上の個人の方。
- 景品のお渡しは、ご紹介いただいた方の年金の振込が確認できた月の翌月末までに指定口座にお振込みします。
- 景品内容は予告なしに変更・中止する場合があります。

※詳しくは、JAの窓口でご確認ください。

支所・センター電話番号

中央支所	028-633-3467	上河内支所	028-674-3333
宝木出張所	028-622-6111	河内支所	028-673-3135
平石支所	028-661-4311	南河内支所	0285-48-2211
南部支所	028-656-1020	上三川支所	0285-55-1510
城山支所	028-652-0711	宇都宮北部営農経済センター	028-665-0550
北部支所	028-665-0003	宇都宮南部営農経済センター	028-656-8484
豊郷支所	028-624-8011	上河内営農経済センター	028-674-2164
清原支所	028-667-0151	上三川営農経済センター	0285-55-1511
姿川支所	028-658-6881	住宅ローンセンター	028-622-7100

各種お問い合わせはこちらへ

-  **キャッシュカードの紛失・盗難**
フリーダイヤル0120-08-2065
-  **夜間・土・日・祝祭日の自動車事故(24時間受付)**
事故受付センター フリーダイヤル0120-258-931
-  **JA 葬祭(24時間受付)**
アトラス宇都宮ホール 028-660-5555
アトラスファミリーホール鶴田 028-633-9200
アトラス上三川ホール 0285-55-1555
-  **LPガス関係 灯油・軽油・A重油の配送**
フリーコール 0800-700-0085(通話無料)
※緊急連絡先028-633-0085